



ロータリー：
変化をもたらす

ROTARY MAKING A DIFFERENCE

2017~2018年度RIテーマ

例会場：ホテル プエナビスタ／例会時間：第1・2 火曜日 19:00~20:00, 第3・4・5 火曜日 12:30~13:30

～奉仕してこそロータリアン

子どもの貧困を理解し、
我がクラブの存続も見通す～

(於：複合福祉施設 セントラルビオス)

点 鐘 12:30 宮坂会長
司 会 S. A. A.・プログラム 柴田クラブ管理委員長
斉 唱 「我等の生業」

(セントラルビオススタッフ様による生演奏)

会長あいさつ

宮坂会長

例会も3週間ぶりですが、皆様いかがお過ごしになりましたでしょうか。

本日の例会から今年度の会員卓話がスタートします。今期の卓話の統一テーマは「私が奉仕すべきこと」とさせていただきます。本年度のクラブ方針である「奉仕してこそロータリアン」に合わせたテーマとなっています。

私が入会して7年経ちますが、この7年間の会員卓話テーマと、自分が何を話したかを調べました。

- *2010年 櫻井年度「私の一冊」私は「ノルウェイの森」をお話しました。
- *2011年 内藤年度 テーマなし 「看取り介護の現状」をお話しました。
- *2012年 宮澤年度「私の好きな人」病理学者である家内の父を語りました。
- *2013年 田内年度 テーマなし「東宝セントラル閉館10周年」をお話しました。
- *2014年 柴田年度 テーマなし 幹事でしたので、免除頂きました。
- *2015年 征矢年度「私の職業」「音楽療法への取り組み」でした
- *2016年 西牧年度「私と松本城」「幼少時代のお城での思い出」を語りました

テーマがある場合は、やはり話しやすいというメリットがあると思われまふ。しかしながら、テーマなしも会員のひととなり印象深い会員卓話となり、これはこれで良いかと、改めて感じました。

また、なにを自分で話したかを、初めてまとめましたが、これは自分の歩んできた歴史ではないかとも思います。事務的に言うと、6年前に語った「看取り介護」。2年前にお話した「音楽療法」は、当時は構想段階でしたが、共に現在実現していることが嬉しく思いました。

今年度の「私が奉仕すべきこと」も、皆さんの語りを楽しみにしております。



幹事報告

中島幹事

①第2回定例理事会報告。

- * 8・9・10月プログラム確認の件。(承認)
- * 九州北部集中豪雨災害被害者・スリランカ洪水被災に対する義捐金の件。(7月25日・8月1日の義捐金額15,000円を送金) (承認)
- * 地区大会の件。(交通手段…自家用車乗合)
- * RYLAの件。(青少年推薦 なし)
- * 事務局員夏期賞与および夏期休暇の件。(承認)
- * その他。・松本少年刑務所 出前講座の件。・出席規定免除申請の件。(宮澤会員 免除適用7月19日から) ・9月1日(金)李 穎輝君 松本東RCにて講演。

②RLI Part②開催のご案内。

日時…9月17日(日)9:30~17:15。場所…塩尻市市民交流センターえんぱーく。出席依頼…児野 会長エレクト。

ビジター受付 [D2700大幸府RC]福田隆一君
[松本南RC]長澤一臣君

出席報告

児野クラブ管理委員

会員総数21名(内出席規定適用免除欠席者1名)
本日の欠席者5名(他1名は事前メイキャップ済)
出席率75%

前々回(7/25)修正欠席者3名 出席率85%

ニコニコボックス報告

児野クラブ管理委員

コメント ◇本日から今年度会員卓話「私が奉仕すべきこと」のスタートです。張り切って参りましょう。宮坂君 ◇今年の夏は何と不思議な天候が続くことでしょうか？気象予報士の方も大変でしょうね。ご苦労様ですと言いたくなります。中島君 ◇今日は卓話1番です。よろしく願います。藤田君 ◇本日よろしく願います。上條君 ◇8月20日、次期ガバナー補佐候補者推薦委員会に出席して参りました。次期ガバナー補佐に当クラブ塚本会員が正式に推薦されました。大久保君 ◇セントラルビオス様、今日も美味しい昼食をありがとう！お蔭様で痩せずすみそうです。塚本君 ◇お久し振りです。8月は最も繁忙期で、毎日お客様の接待に追われ、バタバタでした。今日セントラルビオスの職員の皆様の丁寧なお出迎えを受け、私共の接客を反省するばかりです。山崎君 ◇家を出るときに「今日はセントラルビオスに行くんだ」と家内にいったら羨ましがられました。井筒君 ◇セントラルビオス様、本日願います。征矢君 ◇本日これより移動し、明後日、陸上自衛隊富士総合火力演習の昼の部・夜の部ダブルヘッダーで見学します。宮澤君 ◇お盆明け、皆様お久し振りです。児野君

なんとなく ◇西川君 ◇柴田君 ◇櫻井君

配布資料；「幹事報告」「会報No.4・5」「G月信8月号」「地区大会ご案内」「Rの友8月号」

回覧資料；「松本南RC例会場変更について」「Rの友手引書」「岐阜城RC会報」

～ プログラム ～

《会員卓話》「私が奉仕すべきこと」藤田ひろ子会員



今期の卓話のテーマは「わたしが奉仕すべきこと」ということですが、確かに、「子供の貧困」は今までに新聞やテレビのニュース報道で度々耳にし、また、大学生が奨学金をもらった場合、卒業後返却できずに結婚も生活

もできなくなるという社会問題化しているということも初めて知りました。これらのテーマについて書かれたちくま新書の「日本の大課題・子供の貧困」・池上彰編と朝日新書「奨学金が日本を滅ぼす」大内裕和著を参考に述べます。子供の貧困問題は、親が何らかの理由で養育できなくなった子供を保護、養育する機関として、児童養護施設があります。戦前は孤児院、養育院と呼ばれ、戦後は戦災孤児が多くなり昭和22年に児童福祉法が公布されると養護施設が制度化されました。

しかし、経営は慈善団体や篤志家に任されており、現在は、児童養護施設の経営主体は85%が民間施設の社会福祉法人や財団法人が経営しており、2歳から18歳までの児童が入所しています。松本児童園のホームページによると、社会福祉法人・松本児童養護協会が経営しており、昭和25年6月1日に創設されています。定員は45名で創設以来800余名が巣立っているようですが、18歳で退所して就職や進学しても直ちに社会生活などできない為、経済的支援を目的に「あずさ基金」を外部団体と共に立ち上げている。これは大学へ進学する者への支援金の支給と就労生活を営む者への支援金の貸与を行っています。平成24年の段階では在園していた12人の高校生の内3割を超える児童が大学への進学を希望していました。松本児童園について第三者評価機関で評価を受けたところによると、教育、育生に関しては概ね評価されているが、「子供の発達段階にに応じて、自立に向けて経済観念が身につくようなプログラム、自立を見据えての食育は不十分であるとの評価でした。児童養護施設での自立支援は、①普段の生活の中での生活技術の習得、②実際の一人暮らしの生活を想定した自立訓練、③就職や進学に向けた進路指導、④アフターケアとして退所後に行う支援があります。自立支援に関して外部団体・企業からの支援として予備校の授業を無料で受けさせたとか、企業の社員研修プログラムに参加させて就業支援をするとか、学習塾の講師が出張で授業を行い進学支援などの例があるそうです。

また、給付型の奨学金の必要もあります。奨学金制度は「日本育英会」の給付型奨学金がほとんどでしたが、2004年に日本学生支援機構に改編されると貸与型が増え、しかも卒業後利子を含めて返済しなければならなくなり大学卒業しても生活が立ち行かなくなるので、返済不要の給付型奨学金の創設が望まれます。これは社会問題として研究、国の姿勢も問われています。

以上、子供の貧困問題、奨学金問題について少し勉強しましたが、大きな問題に行きつきましたので、私が奉仕すべきことについては、今後の課題としたいと思います。

《会員卓話》「私が奉仕すべきこと」上條香月会員

皆さまのお支えのおかげさまで無事過ごさせていただいていることに先ず以って感謝でございます。私はこの松本で生れた真派青山流華道と煎茶礼法青山流を生業(なりわい)としております。



この道に入りましたときは夢中で、私のところに見える門人と学ぶことを真剣にやっておりました。そして展覧会等もできるようになり、多勢の皆さまにお見えいただき有難く喜んでおりました。

しかし、ある時こうして活動させていただき、大きな舞台東京はじめ全国的に、また海外までも広くさせていただけるのも松本にいるおかげと、何か恩返しできることはないかと考えましたとき、お花の展覧会やお茶席をして喜んでいるだけでなく、何よりも私自身教養を深めなければとおもいたち「青山教養セミナー&グリーンバザール」と銘打ち、教養を高めるための勉強と平和な色といわれている、私の好きなグリーンをいれて、このプログラムを立ち上げることにしました。

始めはバザールに出してくれるものも多くありましたが、出すものがなくなってきた、との声が出ました。継続することが大切と申し現在まで続けております。はじめは少し会の運営資金も出ましたが、今はその分は出ませんので、全額御寄付させていただいております。本当に有難いことをお願いいたしておりますのに、私共の初代の会長様が亡き降幡徳弥先生、南信ヤクルトの吉野俊会長様、野中眼科の野中杏一郎先生と身にあまる御立派な先生方の御威光で多くの皆様にお支えいただきまして、新年のお年玉、セミナーの景品等もお恵みいただけまして、無事おもいを全うさせていただきますことに感謝でございます。

セミナーの売り上げは今期の会長様の御心にありますように、私もはじめから、松本市には「交通遺児の育成資金」に市民タイムス「おもしろBOX」にはやはり立派な人になってもらい度い。

NHK歳末たすけあいには、はじめ海外にもお出ししておりましたが、自分たちのお国が大切と日本にと33年たしか続けております。ほかに、いけばな、お茶席等でお役にたてることは喜んでさせていただきます。

まだまだたいしたことができず、おもいは心いっぱいございますので、さらに心ひきしめ、しっかりさせていただく所存でございます。



点 鐘 13:30

宮坂会長

[写真：山崎]